

25 ヒメクイナ

(ツル目)

Zapornia pusilla

兵庫県ランク: 調

繁殖個体群:無 越冬個体群:無 通過個体群:調

環境省ランク:

種の概要

アフリカ、ヨーロッパ、アジアの温帯から熱帯、オーストラリアなどに広く分布する。日本では、ヨーロッパ東部からアジア東部で繁殖し、繁殖後に中国南部からアジア南部などに渡るものが、春秋の渡りの時期に渡来する。本州中・北部では繁殖例もある。沖縄では一部が越冬する。ヨシやマコモなどの広がる池沼や水田周りの草むらに生息し、繁みの間を歩きながら水生昆虫類などを捕食する。

写真なし

国内分布

北海道、本州、粟島、舩倉島、隠岐、四国、九州、対馬、伊豆諸島、小笠原群島、硫黄列島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島、尖閣諸島、大東諸島

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

神戸市、姫路市、明石市、西宮市、洲本市、伊丹市、豊岡市、加古川市、宝塚市、三木市、南あわじ市

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個 体 数 激 減	分 布 域 激 減	餌 の 可 用 性 の 低 下	特 殊 競 争 圧	特 殊 捕 食 圧	特 殊 繁 殖 環 境	特 殊 採 餌 環 境	ね特 ぐ殊 ら休 息 環 境・	局 地 的 繁 殖	希 少
○	○	○				○			○

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

県内では主に4-5月と10-12月に記録がある。水辺の繁みを潜行し、飛び立つことがあまりないため、その観察記録は非常に少ない。特に1990年代以降の記録が不十分。

保護上の留意点

県内における分布および生息に関する調査が必要。また、本種の主な生息環境であるヨシ原や湿地の保全が必要。